

夏が危ない、赤ちゃんもお年寄りも危ない!! 暑さが厳しい時期でも健康的に暮らせる家

完成見学会

9月9日(土)・10日(日) 午前9時～午後5時



大きなロフトのある平屋建て



ご来場で
1000円
クオカード
プレゼント!!

場所がわからない場合は
090 8305 4736 へどうぞ

1878年(明治11年)創刊 2016年(平成28年)8月26日(金)

宇都宮気象台観測値

宇都宮地方気象台(宇都宮市明保野町)で観測している年平均気温(平年値13.8度)が100年間当たり2.1度上昇していたことが、25日までに分かった。最高気温が30度以上の真夏日の年間日数(同43.6日)は33日増える一方、最低気温が0度未満の冬日(同79.7日)は52日減少するなど、統計を通じて温暖化の傾向が見て取れる。(島野剛)

真夏日33日増
冬日は52日減

東京管区気象台は今春、2014年までの観測データや気候に関する知見などを基に、気象を巡る関東甲信、北陸、東海のリポートをまとめた。同気象台の平均気温は開設年の1891年以降の記録を統計処理し、100年間当たりの数値を算出。四季を通じて上昇傾向で、上昇幅は春平年値12.2度、夏が最大で2.5度、最小は夏(同23.5度)で1.6度だった。

夜の最低気温が25度以上の熱帯夜(同2.4日)の年間日数は6日増えた。70年代ごろまでゼロの年が多かったが、2000年に最も多の18日を記録し同年以降に急増している。一方、日光特別地域気象

年平均温暖化、都市化が影響

100年で気温2.1度上昇

※下野新聞より転載

赤ちゃん(お子さん)は

- 能動汗腺の数は体温調節機能に大きく関わる
- 能動汗腺が発達するのは生まれてから約3年間だけ
- 3歳以降は一生能動汗腺が増えることはない
- 冷房の効いた空間で育つと能動汗腺が発達しにくい
- その結果「夏バテしやすい」「熱中症になりやすい」「色々な意味で怖い低体温症になりやすい」



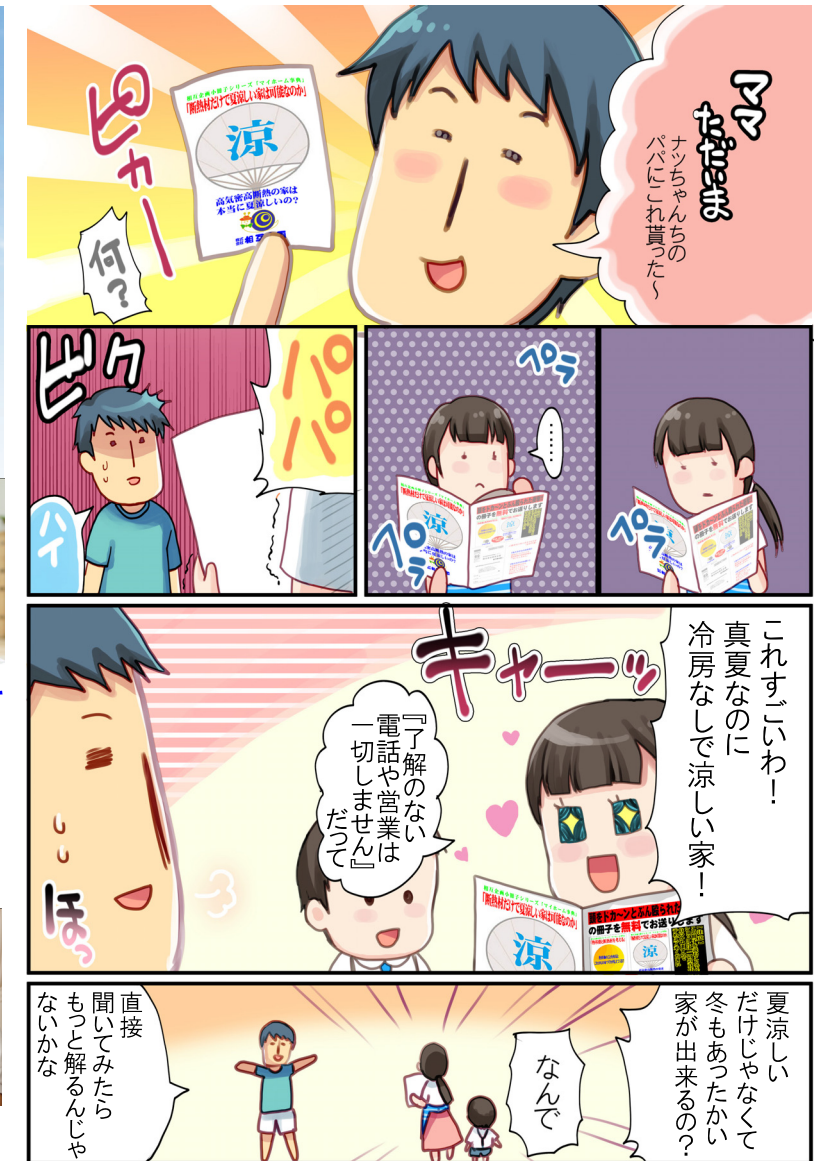
お年寄りは

- 熱中症で救急搬送された人数が前年比32.2%増
- 搬送者のうち65歳以上の高齢者が50.2%
- 熱中症による死亡者の8割近くが65歳以上
- 高齢者に多くなる要因は人工的な冷気が嫌いなこと



※2015年のデータより

だから冬暖かいだけでは駄目
夏冷房なしで過ごしやすい家づくりが重要



株式会社相互企画

〒329-2705 栃木県那須塩原市南郷屋4-16-1

TEL. 0287-36-3925
http://www.reibou-zero.com